

平成28年度 提案型協働のまちづくり支援事業

No.	区分	団体名	事業名	事業概要	関係課	関係担当	活動歴
1	新規	下神内川コミュニティ委員会	伝統文化の継承や地域住民の交流活性化事業	伝統的文化である「角力甚句」の継承や担い手育成とともに、下神内川2区・7区の住民交流の機会を創出するため、下神内川スポーツ広場にて「角力甚句」の発表会やスポーツ交流会を実施する。今後予定される駅南地域の整備やかのがわ古道、桃の花まつりイベントなどとの連携を目指して、「共助」の心構えを醸成していく。	生涯学習課	文化財担当	35年
2	継続 (2年目)	うたごえまちおこしの会	大村主計作品集制作事業	郷土出身の童謡作詞家・大村主計の作品を親しむ「花かげコーラス大会」が長年継続されているが、譜面・音源の関係から「花かげ」以外の作品に取り組むことができない状態である。次の世代にも歌い継いでもらうために、譜面と音源をセットにした作品集の制作に向けて取り組む。	生涯学習課	牧丘教育事務所	1年
3	継続 (2年目)	公益社団法人山梨青年会議所	平成室伏学校事業	野生鳥獣による農林業被害が深刻化・広域化しており、その問題の根源・本質を知る機会として、座学と実践から知識と技術を身につけ、問題解決を図るための糸口とする。地域の文化教育の中核であった旧学校の校舎を会場とし、授業・講義形式にすることで、和やかな雰囲気を出しながら学ぶ意識を高めている。	生涯学習課 (農林課)	牧丘教育事務所 (農林担当)	44年
4	継続 (2年目)	牧丘町有機農業研究会	農山村と都市住民交流による農山村再生事業	牧丘町中牧地区、西保地区では人口減少と限界集落化の危機にある一方で、都市では住民の体験型農業、援農ボランティアのニーズが高まっている。農山村において都市のニーズを受け入れ、有機野菜の植え付けや収穫体験を通じて、地域農林業の振興とふるさとづくりにつなげる。	農林課	農林担当	22年
5	新規	やまなし観光まちづくり機構	サイクルイベント「Japanヒルクライムin大弛峠」大会実施事業	恵まれた自然と標高差2,000mの地形を活かしたサイクルイベントを実施し、市内へ訪れる人を増やす。また、このイベントをきっかけとして、通年でサイクリングに訪れる人々も増え、観光振興や地域活性化につなげる。	観光課	企画担当	6年
6	継続 (3年目)	劇団「つつみ川一座」	素人芝居で地域の元気あっぷ事業 「見せます、笑わせませす、泣かせませす」	素人芝居をツールとした「地域の活性化」と「人と人とのつながり」の再構築を図るため、本市の持つ歴史、文化、生活を芝居に織り込み、市のイベントなどと連携して事業を行う。市内外の人々に本市を知ってもらい魅力を発信することで、交流人口の増加を目指す。	観光課		3年
7	新規	NPO法人山梨市観光振興会	乾徳山登山道の整備とドウダンツツジ保護事業	日本二百名山のひとつである乾徳山の登山道は、鹿の食害により荒れてきており、特にドウダンツツジ保護は緊急を要する状態である。食害を防ぐ措置と危険箇所の改善を行い、登山客の安全を図る。	観光課	施設担当	8年
8	新規	おととわ	農と食と芸術×古民家のコラボレーションによる地域・世代間交流、地域活性化、農育、心育事業	古民家を保全・有効活用し、地域の人たちも含めたコミュニティづくり、世代間交流、首都圏からの来訪者による地域活性化、移住促進につながる企画を年間を通じて実施する。古民家再生のモデル、また、新たな観光スポットとしての機能・役割を担い、幅広い分野からアプローチできる場所とする。	まちづくり政策課	まちづくり担当	1年
9	継続 (3年目)	NPO法人山梨ガバメント協会	婚活推進プロジェクト事業	出会いの場を増やすと共に、地域基幹産業の担い手不足もある中で、農林業などを組み合わせた体験などを通じ、お互いの良さを引き出せるような出会いのイベントを実施する。結婚率を上げ、地域内に住む人々の増加を目指す。	まちづくり政策課		9年